

# 生涯学習 がんばっています!

地域の方との関わりを通して、周りを思いやることの大切さを学んだ男の子。走ることが楽しみで、常に向上心をもって努力をしている女の子。

今回は生涯学習講座の「ふれあいひろば ソフトボール」と「長距離走教室」に参加された方の声を紹介します。

## 親子ソフトボール大会に参加して

おたけまき 岡島 球真さん

ぼくは、九月十七日に行われた親子ソフトボール大会に参加しました。今年の練習は、雨や台風でなかなか出来なくて、ぶっつけ本番で大会を行うことになりました。

今年には六チームが参加し、ぼくはひろばAの主将としてチーム一丸となるようにまとめ、お母さんたちのきょう力のおかげでゆう勝することが出来ました。お母さん方ありがとうございました。

ぼくは、小学校一年生の時に土曜子供ふれあい広場のソフトボールに参加をさせていただき、第二・第四土曜日に練習をしています。志水小学校の友達とはまたちがった、豊山小学校、新栄小学校の友達も出来、いろいろな話をしながらの練習も楽しいです。

ふれあい広場に参加して学んだことは、「自分勝手なチームプレーは出来ない」「勝つための話し合いの大切さ」「道具の大切さ」をかんとくや指どう者の方に教えていただきました。学校だけではなくスポーツの中でたくさん学ぶことも多いのでふれあい広場に入ってよかったと思います。

最後に、なんととっても練習が終わった後にみんなで食べるアイスクリームがとってもおいしかったです。(笑)



## 長距離走教室と私

じょうきょ 泉 茉莉さん

私は小学3年生の時、長距離走教室に入りました。教室ではステップリングやミニハードルで、走る動きの基本を学びました。

コーチからは、「無理しなくていいよ」という気遣いや、走る前、走った後の確かなアドバイスがあり、とても安心して練習に参加しています。

日々コーチの言葉と両親の協力に支えられて、走ることを楽しみながらコツコツと練習しています。

そして、大会に出るために「とよやまJRC」というクラブに入りました。クラブですが、教室と同じコーチと練習生で、マラソン大会や陸上競技会に参加しています。大会では、自己タイムと順位記録がわかるので、自己ベストを塗り替えるという目標を持つようになりました。

いくつもの大会に出場し、競走相手がいる中で、プレッシャーに負けない心、最後まで走り続ける、諦めない心を今まで以上に持てるようになりました。

JRCの練習は教室よりハードですが、私たちの成長を考えたメニューで、体調第一に考えられています。

もう三年目になりますが、今も変わらないのは「走ることに楽しい」という気持ちです。

温かく見守ってくださいさるコーチのもとで、これからも走り続けていきたいです。



## キッズレポート

### スポ少バレーに入って

おたけまき 尾田 雅之さん、駒津 七海さん

私達がスポ少バレーに入ったのは、六年生になった時です。その時は、まだ初心者だったので「うまくできるかな。」と心配だったのですが、体験しに行ったら、みんな明るく接してくれたので、バレーボールに入りました。

入団後は、もともと習っていた子と仲良くなれたし、色々な練習をしてうまくなれたので、今はすごく楽しんで練習しています。

最近では、サーブの練習が楽しいです。よく入るようになってきたのでうれしいです。まだ一年もたっていないがすでにサーブが入ってきて、最初よりは確実にうまくなったという実感が持てます。

他にも、バスの練習や、ミニゲームなどの色々な練習で、団員とのチームワークも深まってきている気がします。けれど、まだまだ足りない部分もあるので、もっと練習をしてうまくなりつつ、団員とのチームワークも、もっと深めていきたいです。

このようなこともありながら、私達はスポ少のバレーボールに入団して、よかったと思っています。なので毎週毎週、日曜日のくる日を楽しみにしています。



▼このページについての問合せ 教育委員会事務局生涯学習係 ☎28・0396